

平成30年度
事務事業別予算概要書

(生涯学習部関係)

平成30年度事務事業シート(計画)目次

大綱	目標	施策	事務事業番号	事務事業名	所属名	掲載ページ
第1節 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくり						
①一人ひとりの人権が大切にされる共生のまち						
1-1 だれもが個性と能力に応じて活躍できる地域社会の形成						
			101	5 人権教育推進事業	生涯学習課 1
②新しい時代を担う子どもたちを育むまち						
1-4 家庭・学校・地域が連携した青少年健全育成の推進						
			104	4 成人式開催事業	生涯学習課 2
③自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち						
1-5 市民が主体となった学習活動の充実						
			105	1 生涯学習活動推進事業	生涯学習課 3
			105	2 生涯学習施設管理運営事業	生涯学習課 4
			105	3 図書館管理運営事業	生涯学習課 5
1-6 生涯にわたってスポーツを楽しめる環境の形成						
			106	1 スポーツ活動活性化事業	スポーツ振興課 6
			106	2 スポーツ団体育成事業	スポーツ振興課 7
			106	3 スポーツ施設管理運営事業	スポーツ振興課 8
			106	4 スポーツ施設整備事業	スポーツ振興課 9
			106	5 学校体育施設開放事業	スポーツ振興課 10
第3節 環境と調和した生活しやすいまち 快適づくり						
④東広島らしさを継承し、創造できるまち						
3-12 歴史・文化の継承と新たな市民文化の創造						
			312	1 芸術文化振興事業	文化課 11
			312	3 美術館活動事業	文化課 12
			312	4 指定文化財等管理活用事業	文化課 13
			312	5 文化財調査保護事業	文化課 14
			312	6 文化財施設等整備事業	文化課 15
			312	7 埋蔵文化財調査事業	文化課 16
			312	8 出土文化財管理活用事業	文化課 17

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	101 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	人権教育推進事業	一般会計	10 款	5 項	1 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 学習支援係		総合計画施策体系		1 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	すべての人々の人権が真に尊重される社会の実現をめざし、人権に関する学習機会の充実を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市民、生涯学習(支援)センター及び地域センター職員						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 人権教育講座の開催(501千円) 生涯学習(支援)センター及び地域センターにおける人権講座の開催</p> <p>2 人権教育研修会等への参加(77千円) (1) 広島県人権教育指導者養成研修会への参加 (2) 生涯学習(支援)センター及び地域センター職員合同研修会の開催</p> <p>【備考】</p> <p>○ 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律 第二条 この法律において、人権教育とは、人権尊重の精神の涵養を目的とする教育活動をいい、人権啓発とは、国民の間に人権尊重の理念を普及させ、及びそれに対する国民の理解を深めることを目的とする広報その他の啓発活動(人権教育を除く。)をいう。</p> <p>○ 広島県人権教育・啓発指針 第3 人権教育・啓発の基本的なあり方 1 人権教育 人権教育は、県民一人ひとりに人権尊重の精神が育まれることを目的として行われる教育活動をいう。</p> <p>○ 東広島市人権教育及び人権啓発推進基本計画(東広島市・東広島市教育委員会策定) 第4章 普遍的な視点からの取組み (2) 社会教育 社会教育においては、すべての人々の人権が真に尊重される社会の実現をめざし、人権に関する学習機会の充実を図ります。その際、人権に関する学習では単に人権問題を知識として学ぶだけではなく、日常生活における態度や行動に現れるような人権感覚を身につけることが重要であることに留意します。</p>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	人権教育講座の回数	回	52	56	60		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	生涯学習(支援)センター及び地域センターにおいて実施される人権教育講座がより効果的なものとなることを目的として、人権教育指導者養成講座への参加を推進しており、各施設において人権教育講座への受講の機会が増えれば、より多くの市民に人権尊重の精神が育まれると考えられるため、講座の参加者数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	人権教育講座の参加者数	人	857	896	960		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	349 千円	576 千円	578 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	349 千円	576 千円	578 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	104 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	成人式開催事業	一般会計	10 款 5 項 1 目		ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 施設運営係			総合計画施策体系	1 - 4

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	新成人の前途を祝するとともに、成人として自らが社会を構成する一員であるという自覚を促すことにより、青少年の健全育成を図る。																																								
対象 (誰・何を対象に)	平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人(学年で実施)																																								
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 検討委員会の開催(40千円) 検討委員(市内各中学校1人)による記念品及び記念行事等の検討(2回)</p> <p>2 記念品(1,728千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">開催年度</th> <th>記念品</th> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>多機能筆記具</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>冷酒グラス</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>油性ボールペン</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>印鑑付きボールペン</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>冷酒グラス</td> </tr> </table> <p>3 式典及び記念行事(2,176千円) 舞台・会場設営、駐車場警備、出演者・手話通訳・要約筆記</p> <p>4 案内はがき等(385千円) はがき・記念品入れ袋印刷、案内状発送</p> <p>5 出席者及び出席率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">開催年度</th> <th style="width: 15%;">対象者数</th> <th style="width: 15%;">出席者数</th> <th style="width: 15%;">出席率</th> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td style="text-align: center;">2,309人</td> <td style="text-align: center;">1,447人</td> <td style="text-align: center;">62.7%</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td style="text-align: center;">2,263人</td> <td style="text-align: center;">1,500人</td> <td style="text-align: center;">66.3%</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td style="text-align: center;">2,165人</td> <td style="text-align: center;">1,429人</td> <td style="text-align: center;">66.0%</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td style="text-align: center;">2,258人</td> <td style="text-align: center;">1,477人</td> <td style="text-align: center;">65.4%</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td style="text-align: center;">2,282人</td> <td style="text-align: center;">1,434人</td> <td style="text-align: center;">62.8%</td> </tr> </table>					開催年度	記念品	平成25年度	多機能筆記具	平成26年度	冷酒グラス	平成27年度	油性ボールペン	平成28年度	印鑑付きボールペン	平成29年度	冷酒グラス	開催年度	対象者数	出席者数	出席率	平成25年度	2,309人	1,447人	62.7%	平成26年度	2,263人	1,500人	66.3%	平成27年度	2,165人	1,429人	66.0%	平成28年度	2,258人	1,477人	65.4%	平成29年度	2,282人	1,434人	62.8%
	開催年度	記念品																																							
	平成25年度	多機能筆記具																																							
	平成26年度	冷酒グラス																																							
	平成27年度	油性ボールペン																																							
	平成28年度	印鑑付きボールペン																																							
平成29年度	冷酒グラス																																								
開催年度	対象者数	出席者数	出席率																																						
平成25年度	2,309人	1,447人	62.7%																																						
平成26年度	2,263人	1,500人	66.3%																																						
平成27年度	2,165人	1,429人	66.0%																																						
平成28年度	2,258人	1,477人	65.4%																																						
平成29年度	2,282人	1,434人	62.8%																																						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)																																				
	成人式出席率	%	65.4	66.5	67.0																																				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	対象者数が毎年変動するため、出席者数ではなく対象者に対する出席者の割合を指標とした。活動指標と同じく出席率を成果指標とした。																																								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	30年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)																															
	成人式出席率	%	65.4	66.5	67.0																																				



3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	3,598 千円	4,051 千円	4,329 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	3,598 千円	4,051 千円	4,329 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	105 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	生涯学習活動推進事業	一般会計	10 款	5 項	2 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 学習支援係		総合計画施策体系		1 - 5

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民の学習ニーズに応えるため、より多くの市民が生涯にわたり学び、その成果を社会に生かすことができるよう、学習機会や学習支援サービスの充実を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市民、生涯学習(支援)センター及び地域センター職員、社会教育関係団体						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 講座等の開催(10,951千円) 生涯学習(支援)センター、地域センター、三ツ城コミュニティハウス、創作村における講座の開催及び家庭教育支援講座等の実施</p> <p>2 出前講座の実施(130千円) 市民のリクエストに応じて、市職員等が講師となり、地域に出向いて講座を実施する。</p> <p>3 生涯学習推進員等の配置(36,672千円) 社会教育指導員(2名)、生涯学習推進員(12名)、生涯学習相談員(1名)、志和生涯学習センター長(1名)、三ツ城コミュニティハウス副所長(1名)</p> <p>4 センター職員等研修旅費(1,069千円) 地域センター職員や生涯学習推進員等の資質・技能の向上を目的として、市及び県が実施する研修会へ参加する。</p> <p>5 モデルプログラムの実施(783千円) 東広島学、ひがしひろしまスペースクラブ、ひと・まち発見講座、サマーカレッジ、教職員生涯学習担当者研修会、市民参画型企画講座、広大マスターズ市民講座の実施</p> <p>6 生涯学習情報の提供と成果発表及びきっかけづくり(5,605千円) 生涯学習フェスティバルの開催、学習メニューブックの発行</p> <p>7 学習成果の活用(1,238千円) 生涯学習パスポート(小学生・中学生・大人版)の発行及びポイント達成者の表彰</p> <p>8 生涯学習ボランティア活動の支援(195千円) 生涯学習ボランティア相談、生涯学習ボランティア交流会の実施</p> <p>9 中央生涯学習センター活動事業委託(10,314千円) 中央生涯学習センターで行う主催講座の開催等について、公益財団法人東広島市教育文化振興事業団に委託する。</p> <p>10 広島県公民館連合会負担金等(299千円) 広島県公民館連合会負担金及び公民館大会参加費等</p> <p>11 社会教育関係団体に対する事業補助(938千円) 東広島市女性連合会及び東広島市PTA連合会の活動に対して補助を行う。</p> <p>※平成30年度より社会教育活動推進事業、生涯大学システム運営事業及び生涯学習活動事業を統合し、生涯学習活動推進事業として一体的に取り組む。</p>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	生涯学習(支援)センター及び地域センター主催講座開催回数	回	6,517	7,000	7,100		
	生涯大学システム主催講座等(出前講座を含む)延べ開催回数	回	281	285	290		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民が学習した成果を地域で活かすことにより、豊かなまちづくりを実現するため、生涯学習(支援)センター及び地域センター主催講座と生涯大学システム主催講座等の受講者数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	生涯学習(支援)センター及び地域センター主催講座の受講者数	人	79,772	84,000	85,200		
	生涯大学システム主催講座等(出前講座を含む)の受講者数	人	9,906	9,970	10,150		

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	千円	千円	68,194 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	千円	68,194 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	105 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	生涯学習施設管理運営事業	一般会計	10 款 5 項 2 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 施設運営係		総合計画施策体系	1 - 5

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	生涯学習の充実に資するため、生涯学習センター等の施設管理運営を行う。						
対象 (誰・何を対象に)	市民等						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 市民文化センター(60,943千円)</p> <p>(1) 指定管理者 公益財団法人東広島市教育文化振興事業団</p> <p>(2) 指定期間 平成29年4月1日から平成34年3月31日までの5年間</p> <p>(3) 指定管理料(46,124千円)</p> <p>(4) 広島県住宅供給公社負担金等(14,819千円)</p> <p>2 生涯学習センター(79,052千円)</p> <p>(1) 志和生涯学習センター (6,798千円)</p> <p>(2) 黒瀬生涯学習センター (55,548千円)</p> <p>(3) 豊栄生涯学習センター (7,636千円)</p> <p>(4) 安芸津生涯学習センター(9,070千円)</p> <p>3 社会教育施設等(6,468千円)</p> <p>(1) 三ツ城コミュニティハウス (1,806千円)</p> <p>(2) 西志和コミュニティハウス (1,978千円)</p> <p>(3) 創作村 (646千円)</p> <p>(4) 視聴覚ライブラリー (401千円)</p> <p>(5) 天文台広場 (1,294千円)</p> <p>(6) 基金積立金等 (343千円)</p> <p>※平成30年度より市民文化センター管理運営事業、社会教育施設管理運営事業及び生涯学習センター管理運営事業を統合し、生涯学習施設管理運営事業として一体的に取り組む。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	市民文化センター利用件数	件	2,803	2,910	2,920		
	生涯学習センター(4施設)利用件数	件	6,093	6,130	6,170		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	指定管理者モニタリング対象である市民文化センターの活用度を示す稼働率を指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	—年度 (目標値)
	市民文化センター稼働率	%	80.7	82.9	83.2		



3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	千円	千円	146,463 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	16,630 千円	千円
	一般財源	千円	千円	129,833 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	105 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	図書館管理運営事業	一般会計	10 款	5 項	4 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 施設運営係	総合計画施策体系	1 - 5		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民の学習ニーズに応える多様な情報を整備し、利用者の求める資料を速やかに提供することにより、生涯学習の推進を図るとともに市民の自主的な学習活動を支援する。						
対象 (誰・何を対象に)	市内に居住又は通勤、通学している人						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 指定管理料(280,000千円) より効果的で効率的な図書館業務を行い、市民サービスの更なる向上を図るため、平成28年4月から市内図書館(7館)に指定管理者制度を導入 窓口サービス、蔵書管理、移動図書館車の運営、施設管理、読書推進など図書館業務全般を指定管理者(株式会社図書館流通センター)が行い、市は指定管理者の指導・監督のほか、図書館サービス計画、図書館資料収集方針等の見直し、図書館協議会の開催など図書館行政の基幹的な業務を行う。</p> <p>【市立図書館(7館)】 中央図書館、サンスクエア児童青少年図書館、黒瀬図書館、福富図書館、豊栄図書館、河内こども図書館、安芸津図書館</p> <p>【指定管理後開始・拡充した事業】</p> <p>(1) 開館時間・開館日の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館 平日1時間拡大 9:00～18:00 ・サンスクエア児童青少年図書館 平日2時間拡大 10:00～20:00 ・黒瀬図書館 平日1時間拡大 10:00～19:00 (その他の館 従来どおり 10:00～18:00) ・中央図書館以外の地域館6館は、休館日と祝日が重なった場合、翌日の振替休館を行わず開館する。 <p>(2) 職員研修の充実(県外研修会、全国研修会、連続セミナー等)</p> <p>(3) 電子書籍の導入、郷土資料の電子化</p> <p>(4) 学校の支援強化(学校図書館支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の学校図書館の環境整備を支援 <p>(5) 図書館を使った調べる学習地域コンクールの開催</p> <p>(6) 行事や展示などの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会やビブリオバトル(書評合戦)等の実施 ・東広島発!ものづくり逸品の展示等の実施 <p>2 その他(4,881千円)</p> <p>(1) 図書館システム機器リース料(4,259千円)</p> <p>(2) 図書館協議会委員報酬・旅費(282千円)</p> <p>(3) 事務局研修費・消耗品費(340千円)</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	蔵書冊数	冊	683,815	700,598	720,000		
	貸出点数(市民一人当たり・年)	点	8.04	8.90	9.07		
	レファレンスサービス利用件数	件	9,498	10,000	10,500		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	図書館が市民にどの程度利用されているかを示す「来館者数」と、利用者の求める資料を適切に提供することができるかを示す「問い合わせや質問への対応に対する利用者満足度」を、成果指標として設定した。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	来館者数	人	494,330	520,000	540,000		
	図書館利用者の満足度(問い合わせや質問への対応)	%	68.6	80.0	83.0		



中央図書館

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	281,582 千円	282,428 千円	284,881 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	281,582 千円	282,428 千円	284,881 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	106	-	1	新規・継続	継続
事務事業名	スポーツ活動活性化事業	一般会計	10 款	6 項	1 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 生涯スポーツ係		総合計画施策体系		1 - 6	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民の健康の保持・増進等を図るため、いつでも、どこでも、誰もが、地域で各々の関心等に応じてスポーツに参加することができる地域社会の創出を推進する。						
対象 (誰・何を対象に)	市民等						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 スポーツ行事等の開催 (28,634千円) 健康増進や地域・職域等のコミュニケーションの醸成を図るとともに、スポーツに親しむ機会の創出やスポーツを始めるきっかけ作りを行う。 (1) スポーツ大会等の開催(3,374千円) ・市民スポーツ大会(陸上・球技の部) ・新春駅伝競走大会 ・さわやかウォークの日(歩こうDAY) (2) スポーツ振興に関する業務(25,260千円) 体育・スポーツなどの振興に関する情報収集・調査研究並びに情報提供、生きがい健康体育大学や各種スポーツ教室・講習会の開催、スポーツに関する備品・用具の貸出業務等を行う。</p> <p>2 スポーツを支える人材の育成 (6,440千円) スポーツの普及や実技指導、スポーツに関する指導や助言を行うスポーツ推進委員を委嘱するとともに、推進委員の資質向上に向けた研修会を開催するとともに、地域住民の健康を地域で支える仕組みづくりに向けてコミュニティ健康運動パートナーを育成する。 (1) スポーツ推進委員の委嘱と研修会の開催(5,940千円) (2) コミュニティ健康運動パートナーの育成(500千円)</p> <p>3 競技スポーツの振興 (4,220千円) トップアスリートとの交流を通して競技スポーツへの関心を高め、競技人口の拡大を図るとともに、全国大会等へ出場するトップアスリートに対する支援を行う。 (1) トップアスリートふれあいきっかけづくり事業(800千円) (2) 全国大会等出場者への助成(3,420千円)</p> <p>4 その他報酬等 (950千円)</p>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	新春駅伝競走大会参加チーム数	チーム	192	200	200		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	スポーツ行事等へ参加し、活動する人を増やすことが地域の活性化並びに健康の保持・増進に繋がることから、主催事業への参加者数を指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	全主催事業参加者数	人	22,350	23,500	21,500		

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	50,915 千円	42,568 千円	40,244 千円	千円
	財源内訳	千円	1,500 千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	2,220 千円	2,800 千円	3,420 千円	千円
	その他	48,695 千円	38,268 千円	36,824 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	106 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	スポーツ団体育成事業	一般会計	10 款	6 項	1 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 生涯スポーツ係		総合計画施策体系		1 - 6

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民が自主的・自発的に組織したスポーツ団体を支援することで、スポーツ活動の普及・振興を図り、明るく豊かな市民生活の形成と健康の保持増進を推進する。						
対象 (誰・何を対象に)	体育協会、スポーツ少年団						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 体育協会への助成(5,600千円) 本市の体育・スポーツ活動の中心的団体として、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する活動に対し助成する。</p> <p>(1) 団体育成事業 加盟競技団体の育成支援のため、活動に応じた助成を行う。 (陸上競技協会、軟式野球連盟、バレーボール協会など22の加盟競技団体へ助成)</p> <p>(2) 地域振興助成事業 旧町地域体育振興会の活動に対し助成を行う。</p> <p>(3) 助成事業 県民体育大会予選会の開催及び本大会への選手派遣のほか、体協駅伝チームの育成に対し助成を行う。</p> <p>(4) 共催事業 アクアパークチャレンジスポーツや市民スポーツ大会などのスポーツ行事を共催する。</p> <p>(5) 主催事業 本市スポーツ振興の更なる普及・啓発のため、体育協会が推進する事業を実施する。</p> <p>2 スポーツ少年団への助成(900千円) スポーツを通じて心身を鍛錬するとともに、文化活動又は奉仕活動を計画的かつ継続的にを行い、青少年の健全な育成に取り組む団体をもって構成された東広島市スポーツ少年団が行う活動に対し助成する。</p> <p>(1) 助成事業 市スポーツ少年団に登録する各単位団が主催する各種交歓会等に対し助成を行う。</p> <p>(2) 県スポーツ少年団主催事業等への参加 県スポーツ少年団等が主催する各種大会や研修会、講習会などの情報を提供するほか、参加等のとりまとめを行う。</p>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	アクアパークチャレンジスポーツ参加者数	人	2,057	2,500	2,100		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>体育協会加盟団体の活動を支援することで、市民が競技スポーツ及び生涯スポーツに取り組める機会が充実することから、加盟団体の団体育成事業の実施回数(会議を除く)を指標とする。</p> <p>また、スポーツ少年団の各単位団が主催する交歓会等への助成を通じて、団活動の活性化を促進することができることから、交歓会等への助成件数を指標とする。</p>						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	団体育成事業実施回数	回	145	145	150		
	交歓会等事業助成件数	件	26	28	28		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	6,840 千円	6,690 千円	6,500 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	6,840 千円	6,690 千円	6,500 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	106 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	スポーツ施設管理運営事業	一般会計	10 款 6 項 2 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係		総合計画施策体系	1 - 6

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	本市の生涯学習の目標である「市民1人1学習、1スポーツ、1ボランティア」を達成するため、スポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の維持管理及び運営を行う。						
対象 (誰・何を対象に)	市民等						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 施設の維持管理運営(167,935千円) 各スポーツ施設において、安全で楽しくスポーツ活動を行うことができるよう、維持管理と修繕対応等を行う。 施設配置が広範囲に及ぶことから、利用者の利便性を配慮した管理を行うため、指定管理者制度の導入により、効率的かつ地域事情に適した維持管理を行う。</p> <p>2 スポーツ施設</p>						
	区分	名 称	管理	備考			
	体育館	豊栄市民体育館					
		河内スポーツアリーナ	(指)				
プール	八本松市民プール						
		黒瀬屋内プール	(指)				
		安宿区民プール					
		清武西区民プール					
		能良区民プール					
		小田区民プール					
グラウンド	八本松市民グラウンド	(指)					
	志和市民グラウンド	(指)					
	黒瀬市民グラウンド	(指)					
	黒瀬多目的グラウンド						
	福富多目的グラウンド	(指)					
	豊栄市民グラウンド						
	豊栄ふれあいグラウンド						
	河内市民グラウンド	(指)					
	河内区民グラウンド						
	入野区民グラウンド	(指)					
	安芸津市民グラウンド	(指)					
区分	名 称	管理	備考				
コミュニティ スポーツ 広場	上三永コミュニティスポーツ広場	(指)					
	田口コミュニティスポーツ広場	(指)					
	吉川コミュニティスポーツ広場	(指)					
	桃坂コミュニティスポーツ広場	(指)					
	志和堀コミュニティスポーツ広場						
	溝口コミュニティスポーツ広場	(指)					
	造賀コミュニティスポーツ広場	(指)					
	杵原上コミュニティスポーツ広場	(指)					
	杵原下コミュニティスポーツ広場	(指)					
	上戸野コミュニティスポーツ広場	(指)					
	清武コミュニティスポーツ広場	(指)					
	河内発祥園コミュニティスポーツ広場	(指)					
テニスコート	豊栄テニスコート						
屋内球技場	豊栄屋内球技場						
キャンプ場	東広島市グリーンスポーツセンター						
海洋 センター	東広島市黒瀬B&G海洋センター	(指)					
	東広島市安芸津B&G海洋センター	(指)					
パーク ゴルフ場	東広島市福富パークゴルフ場	(指)					
	東広島市河内パークゴルフ場	(指)					
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	スポーツ施設利用者数	人	329,438	295,000	330,000		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民の安全・快適な施設利用を重視した利用拡大を図ることとし、指定管理者モニタリング対象である、公益財団法人東広島市教育文化振興事業団の管理施設(黒瀬B&G・屋内プール・市民グラウンド、安芸津B&G・市民グラウンド)、福富パークゴルフ場、河内パークゴルフ場、河内スポーツアリーナ・入野区民グラウンド及び福富多目的グラウンドの施設稼働率の平均値を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	モニタリング対象施設稼働率	%	76.1	80.0	80.0		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	156,212 千円	159,925 千円	167,935 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	28,917 千円	28,472 千円	29,036 千円	千円
	一般財源	127,295 千円	131,453 千円	138,899 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	106 - 4	新規・継続	継続	
事務事業名	スポーツ施設整備事業	一般会計	10 款	6 項	2 目	ハード
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係		総合計画施策体系		1 - 6	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民のスポーツ活動の振興を図るため、スポーツ活動拠点となる施設を確保し、安全・安心に利用できる環境を整える。								
対象 (誰・何を対象に)	市民								
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 施設の開設(200千円) 市民スポーツ活動の場を充実させるため建設した黒瀬多目的グラウンド(黒瀬町宗近柳国)を供用開始する。 ・開設記念行事の開催(200千円)</p> <p>2 施設の改修等(207,460千円) 安全性を確保した快適なスポーツ環境を整えるため、老朽化した施設設備等の改修を行う。また、利用に供さなくなった施設の解体を行う。</p> <p>(1) 安芸津B&G海洋センター体育館(安芸津町風早) 改修(40,900千円) ・天井耐震化、床研磨再塗装、照明器具更新</p> <p>(2) 安芸津市民グラウンド(安芸津町風早) 改修(59,757千円) ・トイレ及び休憩棟の増設</p> <p>(3) 河内スポーツアリーナ研修室棟(河内町入野) 改修(54,500千円) ・床改修、トイレ洋式化、空調設備新設等</p> <p>(4) 河内スポーツアリーナ駐車場(河内町入野) 整備(38,003千円) ・土地造成、舗装、付帯施設(ガードレール・車止め)</p> <p>(5) 黒瀬屋内プール(黒瀬町檜原) 施設整備(1,300千円) ・公共下水道排水設備の設計</p> <p>(6) 吉原区民プール(豊栄町吉原) 解体(13,000千円) ・プール本体、更衣室及び付帯施設の解体</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)				
	整備・改修完了箇所数	箇所	1	2	6				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	平成21年度～平成33年度の期間における、新設を含む大規模な改修の実施計画の進捗率を重視し、実施計画全体箇所数のうち完了した箇所(業務)数の割合を成果指標に設定している。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	30年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	実施計画進捗率	%	69.4	71.4	87.8				

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	145,970 千円	160,491 千円	207,660 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	83,800 千円	113,200 千円	千円	千円
	その他	22,700 千円	21,060 千円	115,663 千円	千円
	一般財源	39,470 千円	26,231 千円	91,997 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	106 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	学校体育施設開放事業	一般会計	10 款 6 項 2 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係		総合計画施策体系	1 - 6

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	本市の生涯学習の目標である「市民1人1学習、1スポーツ、1ボランティア」の目標を達成するため、地域におけるスポーツ活動の拠点となる学校体育施設を開放し、健康づくりと地域の活性化を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	市民等						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 体育館・グラウンドの開放(7,222千円)</p> <p>(1) 市内公立の小学校(36校)及び中学校(14校)の体育施設を、学校教育に支障のない範囲で、スポーツ・レクリエーション活動を行う市内在住(在勤・在学を含む)者で構成された団体を対象に開放する。</p> <p>(2) 開放の状況</p> <p>ア 屋内体育施設(体育館) 50校</p> <p>イ 学校校庭施設(グラウンド) 50校(うち屋外照明施設設置数 10校)</p> <p>2 プール開放(9,204千円)</p> <p>(1) 市内公立の小学校のプールを、夏季休業中に無料開放する。</p> <p>(2) 開放の状況</p> <p>プール施設 36校</p>						
							
	屋内体育施設(体育館)の利用状況						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	体育館年間利用者数	人	252,968	253,000	253,000		
	グラウンド年間利用者数	人	115,065	120,000	116,000		
	プール年間利用者数	人	59,755	51,000	59,800		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	身近に利用できるスポーツ施設として、健康づくりと地域スポーツ推進の場となるため、活用する登録団体数を成果指標に設定している。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	登録団体数	団体	415	440	440		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	15,922 千円	16,912 千円	16,426 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	7,333 千円	8,016 千円	6,892 千円	千円
	一般財源	8,589 千円	8,896 千円	9,534 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	312 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	芸術文化振興事業	一般会計	10 款 5 項 1 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 芸術振興係		総合計画施策体系	3 - 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	文化団体等の活動を支援するとともに、芸術文化活動の普及啓発を行うことにより、本市の芸術文化の振興を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市内文化団体、市民等						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 芸術文化活動の推進及び支援(3,720千円) 市民が主体となって開催する文化事業に対し後援等を行うとともに、文化団体の育成を図るため、市民が広く加盟している東広島市文化連盟や市民ミュージカル等に対し助成を行う。</p> <p>2 芸術文化活動の普及啓発(4,145千円) 地域で活動する文化団体等の育成・交流を図り、多様な音楽体験の場を提供し、音楽によって創造性を育むことで音楽文化を振興する。また、演劇では児童・生徒を対象とするワークショップを開催し、演劇への興味や関心を高めるとともに、演劇活動を通じてコミュニケーション能力の向上を図る。</p> <p>3 芸術文化ホールの管理運営(219,244千円) 芸術文化活動の中核施設として東広島芸術文化ホールくらの管理運営等を行うとともに、より質の高い公演を開催する特別事業を行い、芸術文化ホールの認知度向上、ブランド力強化を図る。</p> <p>4 その他報酬等(2,288千円)</p>						
							
	市内小学校における音楽普及啓発事業 (音楽アウトリーチ)						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	音楽・演劇等の普及啓発活動実施数	回	-	23	23		
	芸術文化ホール年間自主事業実施数	回	56	45	45		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民の芸術文化への関心度や活動の活性度を表すものとして、芸術文化ホールの利用状況を示す「年間来場者数」及び「来場者満足度」を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)
	芸術文化ホール年間来場者数	人	327,345	250,000	330,000		250,000
	芸術文化ホール来場者満足度	%	84.5	80.0	85.0		-

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	10,046 千円	237,919 千円	229,397 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	20 千円	75 千円	千円
	一般財源	10,046 千円	237,899 千円	229,322 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	312 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	美術館活動事業	一般会計	10 款	5 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 芸術振興係				ソフト
				総合計画施策体系	3 - 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民に優れた芸術鑑賞の機会を提供するとともに、展覧会や関連事業を開催して、制作表現活動の振興を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	市民等						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 所蔵作品展の開催(904千円) 収蔵作品による展覧会を開催する。</p> <p>2 企画展の開催(4,709千円) 現代日本版画展では、現代の日本を代表する作家の作品を一堂に展覧する。また、絵本原画展では、国際的にも評価の高い日本の絵本の魅力と芸術性を広く市民に紹介する。</p> <p>3 東広島市美術展の開催(2,472千円) 広く市民から美術作品を公募し、美術愛好者の創作活動の振興を図るとともに、市民による美術作品の鑑賞機会を提供する。</p> <p>4 子ども向けワークショップの開催(394千円) 子どもの自由な発想と感性を育むため、芸術文化活動に親しみ、触れる体験活動を行う。</p> <p>5 出前美術館の実施等(333千円) 市内小中学校において、美術館の所蔵作品を活用した出前美術館などを実施する。</p>						
							
	現代絵本作家原画展						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	東広島市美術展応募点数	点	172	190	190		
	学校等の団体利用件数	件	7	実績値 6	8		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	企画展等展示内容の充実により、市民に優れた芸術作品鑑賞の機会を提供するとともに、市民の芸術制作意欲と技術の向上に繋げ、もって芸術文化の振興を図ることを目的とするため、「企画展満足度」及び「入館者数」を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	企画展満足度	%	77.2	70.0	78.0		
	入館者数	人	8,156	11,000	6,500		

3 コスト情報


		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	11,430 千円	14,538 千円	8,812 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	1,195 千円	1,827 千円	1,050 千円	千円
	一般財源	10,235 千円	12,711 千円	7,762 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	312 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	指定文化財等管理活用事業	一般会計	10 款	5 項	5 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 文化財係			総合計画施策体系	3 - 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	指定文化財等について、所有者・管理者とともに適正な維持管理を行うとともに、文化財の公開・文化財に関する行事を通じて、市民の文化財保護意識の高揚を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	指定・登録文化財及び所有者・管理者、市所有文化財・文化財施設、市民						
事業の概要 及び H30活動計画	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>1 歴史文化保存活用計画の策定(529千円) 平成29年度に策定した歴史文化基本構想を基に、より具体的な施策である保存活用計画を策定する。</p> <p>2 指定文化財等の環境整備(1,808千円) 指定文化財の所有者・管理者とともに、指定文化財及び市所有文化財の環境整備(重要文化財の清掃や虫干し、史跡等の草刈など)を行う(対象96件)。</p> <p>3 市所有文化財施設の維持管理と公開(14,145千円) 旧木原家住宅などの市所有文化財施設の維持管理を行うとともに、市民に公開する。</p> <p>4 教育・普及事業(561千円) (1) 文化財保護意識の向上のために、文化遺産の活用をテーマとした講演会等(1回)や指定文化財等を巡る探検文化財(2回)、指定文化財での文化財防火デー防火訓練(1回)、登録文化財公開(1回)を実施する。 (2) 文化財保護意識の向上や文化財を活かしたまちづくり推進のために、出前講座や出前博物館事業、講師派遣事業を実施する(年22回程度)。</p> <p>5 指定文化財等に係る助成事業(467千円) 文化財所有者が行う指定文化財の管理事業(消防設備点検等)及び修理事業に係る経費について補助を行う。</p> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;">  <p style="font-size: small;">西条の酒蔵群</p> </div> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	市文化財施設の入館者数	人	2,894	4,400	4,400		
	文化財行事(講演会・探検文化財・文化財防火デー・出前講座・出前博物館等)の実施回数	回	27	25	27		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民の文化財保護意識の高揚を知る一つとして、市民(自治協議会、ボランティア団体、自主研究グループ等)から要請のあった講師派遣の件数を成果指標としている。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	市民から要請があり講師派遣を行った件数	件	18	22	22		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	20,224 千円	30,366 千円	17,510 千円	千円
	財源内訳	千円	6,361 千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	297 千円	460 千円	420 千円	千円
	一般財源	19,927 千円	23,545 千円	17,090 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	312 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	文化財調査保護事業	一般会計	10 款	5 項	5 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 文化財係			総合計画施策体系	3 - 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	文化財保護に必要な資料収集のため、基礎調査を実施するとともに、東広島市文化財保護審議会において文化財保護及び活用に関する重要事項について、調査審議する。						
対象 (誰・何を対象に)	市内に所在する文化財(うち、指定文化財・登録文化財は187件※H30.1.31現在)						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 文化財保護審議会の開催(954千円) 市内に所在する文化財の指定、また既存の指定文化財の現状変更等について検討し、指導・助言を求めるため、市文化財保護審議会を開催するとともに、新たな文化財指定のための指定調査を実施する。</p> <p>2 文化財の基礎調査(2,025千円)</p> <p>(1) 市内に所在する文化財の悉皆調査を行い、文化財の保護及び指定に必要な基礎的なデータを収集する。また、基礎調査で得られた成果を報告書として刊行し、公開するほか、市民に有料で頒布する。</p> <p>(2) 東広島市を特徴づける景観を形成している西条の酒蔵や町家などの建築物や、市内に所在する貴重な建築物などについて、基礎的な調査を進め、文化財登録を促進する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>市指定重要文化財 並瀧寺本堂</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>市指定重要文化財 並瀧寺庫裏</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>国登録有形文化財 小島屋土蔵</p> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	文化財指定に係る調査件数	件	3	3	3		
	文化財登録に係る調査件数	件	30	5	3		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	文化財保護法、県文化財保護条例、市文化財保護条例に基づく文化財指定・文化財登録を行うことで、文化財の適切な保護が図られるため、新たに指定及び登録する件数を指標として設定している。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	文化財の新指定件数	件	1	2	2		
	文化財の新登録件数	件	29	2	2		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	3,348 千円	3,587 千円	2,979 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	3,348 千円	3,587 千円	2,979 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号 312 - 6	新規・継続	継続
事務事業名	文化財施設等整備事業	一般会計	10 款 5 項 5 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 文化財係	総合計画施策体系	3 - 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	東広島市が所管する文化財施設の整備を実施するとともに、既存施設の修繕を行い、文化財を適正に次世代に継承する。						
対象 (誰・何を対象に)	東広島市が所管する文化財施設						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 文化財施設の整備(3,240千円) 西条本町歴史広場内の酒造関連遺構(釜場遺構)部分の修景(釜場遺構の表面表示・説明板設置)を行う。</p> <p>2 文化財施設の小修繕等(3,985千円) 文化財施設の小修繕(鏡山城跡登山道等)や、文化財公開の基本的な設備である案内標識や説明板についての整備を行う(新設～説明板2基・案内標識2基、修繕～説明板4基・案内標識4基程度)。</p>						
							
	西条本町歴史広場で検出された釜場遺構(修景対象)	説明板例(木造獅子狛犬: 志和、二宮神社)					
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	三ツ城古墳関係施設(古墳本体、ガイダンスコーナー、管理棟展示室)の修繕	%	60	100	-		
	西条本町歴史広場の整備	%	14	90	100		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民の文化財保護意識の高揚を測る指標として、整備を実施した「史跡三ツ城古墳」や「安芸国分寺歴史公園」の入場者数を指標とすることにより、整備を進めている文化財施設に対する市民意識を確認することができる。但し、それぞれ正確な入場者数を把握することは困難であるため、三ツ城公園内管理棟の入場者及び活用イベントへの参加者数、安芸国分寺歴史公園への解説依頼件数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	公園管理棟内三ツ城古墳展示室及び活用イベントの入場者数	人	8,632	8,100	5,000		
	安芸国分寺歴史公園への解説依頼件数	件	21	25	25		

3 コスト情報


		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	26,301 千円	25,200 千円	7,225 千円	千円
	財源内訳	8,682 千円	11,570 千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	17,619 千円	13,630 千円	7,225 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	312 - 7	新規・継続	継続
事務事業名	埋蔵文化財調査事業	一般会計	10 款 5 項 5 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 調査係		総合計画施策体系	3 - 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	国民共有の財産である埋蔵文化財(遺跡・遺物)を保護し、未来へ継承する。						
対象 (誰・何を対象に)	民間・公共等の開発事業者、埋蔵文化財(遺跡・遺物)						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 分布・試掘・確認調査、不時緊急調査、小規模調査、受託調査(10,501千円)</p> <p>(1) 開発等、土木工事に伴う埋蔵文化財の分布・試掘及び確認調査等を実施するとともに、その取扱いに関して指導助言を行い、埋蔵文化財の適切な保存・保護を図る。</p> <p>(2) 開発等、土木工事の最中に突発的に埋蔵文化財が発見された場合、不時緊急調査を実施し、記録保存を行う。</p> <p>(3) 開発等、土木工事を行う上で保存が難しい埋蔵文化財については、その規模によって小規模受託調査、受託調査を実施し、記録保存を行う。</p> <p>ア 小規模受託調査 …… 3件分</p> <p>イ 受託調査 …………… 5件分(内、工事担当課予算措置2件)</p> <p>2 出土した遺物(出土文化財)の保存活用を目的とした作業(1,276千円)</p> <p>発掘調査によって出土した土器・石器及び金属・木製品等のうち、未整理・未処理のものについて、整理作業を進め、恒久的な保存処理等を行う。</p>						
							
	四日市遺跡の発掘調査(旧木村酒造西蔵の釜場遺構)						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	分布・試掘調査の依頼件数	件	267	280	290		
	発掘調査等の依頼・申請件数 (立会、小規模、受託調査)	件	32	30	30		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	埋蔵文化財調査事業の主な事務事業は、開発用地内での遺跡の有無確認とその保存保護指導、またそれが難しい場合の発掘調査である。これらは依頼及び申請に基づいて実施する義務的なもので、その対応割合(%)を成果目標とした。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	分布・試掘調査依頼への対応状態	%	100	実績値 100	100		
	発掘調査等の依頼・申請への対応状態	%	100	実績値 100	100		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	15,806 千円	13,400 千円	11,777 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	11,261 千円	8,027 千円	6,543 千円	千円
	一般財源	4,545 千円	5,373 千円	5,234 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	312 - 8	新規・継続	継続
事務事業名	出土文化財管理活用事業	一般会計	10 款 5 項 5 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 調査係		総合計画施策体系	3 - 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	埋蔵文化財(遺跡)の存在を周知するとともに、東広島らしさを継承し、郷土愛や郷土に対する誇りの醸成のため、本市独自の特色ある出土文化財(遺物)の活用を推進する。						
対象 (誰・何を対象に)	東広島市内に在住、もしくは通勤・通学している者						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 出土文化財等の保管及び収蔵管理と公開活用(11,134千円) 埋蔵文化財の存在を周知するとともに、市内の遺跡から出土した土器・石器等の出土文化財及びこれに関連する記録資料を適切に保管し、収蔵管理するとともに、これを常設・特別展示等によって公開活用する。</p> <p>2 出前博物館、体験歴史村等の活用事業の開催(112千円) 市内の小中学校へ出土した土器・石器等の出土文化財を持参し、これを利用して地域の歴史を中心とした授業を行うとともに、小学校の高学年を対象として、親子で土器作りや火おこし等の歴史体験事業を開催する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">親子の体験歴史村 (土器づくりの様子)</p> <p style="text-align: right;">出前博物館の様子(八本松中学校)</p>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	出土文化財等の収蔵数(カッコ内は総数)	箱	695(5,849)	710(6,559)	500(7,059)		
	出前博物館の受講生徒・児童数	人	293	300	300		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民等の埋蔵文化財に対する認知度を高めるための手段の一つとして、出土文化財管理センター(1階展示室等)への年間入館者数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	—年度 (目標値)
	出土文化財管理センターへの年間入館者数	人	1,583	1,500	1,500		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	11,309 千円	11,705 千円	11,246 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	11,309 千円	11,705 千円	11,246 千円	千円